

始良市校区まちづくり事業

協議会名： 山田校区コミュニティ協議会
事業名： 伝統芸能披露会・鬼火焚き

参加人数	約 400 名
------	---------

【事業の内容】

一部の自治会や小学校で実施していた鬼火焚きを校区で集約して行い、地域の一体感を生む行事として開催する。

あわせて、地域の伝統芸能を一堂に披露する場を設け、校区の伝統芸能の歴史や活動を校区内外にあらためて認知してもらう。

	月日	実施内容
事業スケジュール	11月11日	企画立案・役員会での検討
	11月16日	関係先への通知・承認
	12月16日	鬼火焚きやぐら作り
	1月12日	郷土芸能披露会場設営
	1月13日	郷土芸能披露及び鬼火焚き
	1月14～15日	後始末 借用品の返却 まとめ

【事業風景】

12月 16日 (鬼火焚きやぐら作り)

各自治会や地域の方が持ち寄った材料を使い、当日は雨にも関わらず、小学生や中学生また父兄の方、消防団を含めた地域の方が、多数集まり立派な「鬼火焚き」のやぐらが完成しました。



1月 13日 (伝統芸能披露会)

当日は、山田校区コミュニティ協議会の事務所開き（移転）に合わせ、地域に伝わる郷土芸能を披露していただきました。

「下名疱瘡踊り」は、地域の方に長年、継承されている踊りです。

これからもいろいろな機会を設け、披露いただく予定です。



1月 13日（ 伝統芸能披露会 ）

地域に伝わる「下名棒踊り」は、現在、山田小学校の児童により継承されていますが、今回、保存会を立ち上げ、地域の方を含め新たに再スタートすることになりました。

1月 13日（ 鬼火焚き ）

当日は、始良市長や小学生による点火式を行いました。地域の皆様の協力で炎も勢いがあり、多数の方が会場に集まって頂き盛大に開催することができました。



1月 13日（鬼火焚き・ぜんざいの振舞い ）

当日は、鬼火焚きにみえた方に、ぜんざいを振舞いました。地域の方が率先して餅を焼いてくださり来場された多くの方に振舞うことができました。

事業を振り返って・・・

伝統行事である鬼火焚きを、今回、校区でまとめ一元化出来たことで、子供から大人まで地域の方が一体化し「鬼火焚き」ができました。改めて地域の絆を深めることが出来ました。

また、事務所開きに併せて地域で伝承されている「郷土芸能」を地域の方に、披露することができ、歴史や活動を地域のかたに認知頂けたと思います。

これからも、毎年の恒例行事として続けていきたいと思えます。